



平高の魅力や話題を発信します 【問い合わせ先】平館高 ☎ 74-2610 HP : <http://www2.iwate-ed.jp/tar-h/>

校外学習で学びを深める

◆文化祭で八幡平市探究の結果を発表

10月16、17の両日、平高の文化祭である紫薫祭を開きました。昨年度から取り組みを始めた八幡平市探究(通称「ハチタン」)の取り組み結果を学年ごとに発表しました。

ハチタンは、市の歴史や自然、地域の課題などを調査・探究して地元を理解を深める活動。



動画を見る生徒たち

1、2年生はレポートや模造紙に調査結果をまとめて展示し、3年生は7チームに分かれ、市の歴史や土地利用、子育て支援など幅広い

テーマで制作した動画を放映しました。新型コロナウイルス感染症対策で入場者の制限はあったものの、3年生が自身のスマートフォンを使って、脚本、撮影、編集までを手がけた完成度の高い作品に、会場は大いに盛り上がりました。

◆市内を巡り、魅力を学ぶ校外学習

1、2年生は7月から9月にかけて、不動の滝や松尾鉱山資料館、市博物館などを巡り、市の歴史などを学びました。

市博物館で鹿角街道の展示を見学した1年生は、市が江戸時代に米や鉱物資源の流通に大きな役割を果たして繁栄していた歴史を学び、当時の情景に思いをはせました。



展示から歴史を学ぶ1年生

★平高を選んだ理由
近所に住んでいる先輩が毎日楽しそうに平高に通っている姿を見ていたからです。
★平高で頑張ったことは？
私は2年生のときに応援団長に立候補しました。人前に出ることが苦手な私が、応援団長に立候補したときは、みんな驚いた様子でした。団長を決めるとき、誰も立候補しない状況だったので「誰もやらないなら自分がやろう。自分がやらなきゃ」と決意しました。なぜそんな勇気が沸いたのかは今でもよくわかりませ



元応援団長

齋藤 斗羽さん

(普通科3年:安代中出身)

ん。心の奥の自分が奮い立たせてくれたのかもしれない。始めは、緊張してうまくいきませんでした。回数を重ねるごとに自信がついてきて、段々と全校生徒を見渡し指示を出せるようになりました。応援団長になり、内気な性格を克服することができました。
★卒業後の自分
安代地区にある企業に就職が決まりました。いつも励ましてくれた父に恩返ししたいと思います。応援団で身に付けた度胸を胸に、地域を盛り上げるために頑張ります。



応援団長として在校生を指示し、新入生に応援歌を披露する齋藤さん